

経営主（母：人見みみ子）と後継者（娘）の家族協定の内容であう。現在では、下記内容の協定を結んでから13年が経過しているため、協定内容は見直しにより変更されていますが、家族協定の全体像については推定できると思いますので参考にしてください。

なお、下記内容は、家族経営協定事例集（栃木県）からの転載です。

パートナーシップ経営をめざして 共に能力を発揮し、仕事に責任を持ち、いきいきとできた

住所 黒磯市戸田 74-2

氏名 人見みみ子・幸枝

家族構成

経営主	50 歳
経営主の夫	52 歳（会社員）
父	76 歳
母	72 歳
後継者（娘）	29 歳
後継者の夫	31 歳（会社員）
後継者の子	8 歳
後継者の子	6 歳
後継者の子	4 歳

経営内容

酪農 経産牛 20 頭 育成牛 20 頭

締結時期及び範囲

平成 11 年 4 月 18 日

経営主—後継者

締結までの経緯

普及センターから家族経営協定の話聞き、今まで口頭で決めていた事を、体験館オープン時に経営主（母）と後継者（娘）で話し合い、サラリマンの経営主の夫、後継者の夫、父、母にはなるべく不自由をかけないようにしていきたいと思い家族経営協定を締結した。

主な協定内容

○目的

- ・共同経営者としての立場の確立

・いきいきと輝ける女性となるために、同じ目標に向かって、就業条件、役割分担を明らかにする。

○酪農部門

- ・ 経営責任者は母
- ・ 乳代から家族 9 人分の食費を支払う
- ・ 電気、ガス、水道代その他酪農に関するすべての経費は、口座引き落としとする。
- ・ 後継者（娘）の夫にはお手伝い料として〇円を乳代から支払う。

○体験館部門

- ・ 経営責任は後継者（娘）
- ・ 体験館に関する収入はすべて後継者（娘）
- ・ 体験館に使う経費は後継者（娘）の収入の中から支払う

○労働時間

	経営主	後継者
6:00~7:30	起床、牛舎管理	起床、朝食準備、洗濯他
7:30~9:30	朝食、休憩	朝食、休憩
9:30~12:00	作業	作業
12:00~13:40	昼食、休憩	昼食、休憩
13:40~15:20	作業	作業
15:20~15:40	休憩	休憩
15:20~15:40	牛舎管理	
(15:40~16:40)		牛舎管理
(16:40~18:15)		夕食、休憩
19:00~	自由時間	自由時間

○その他

- ・ 来客がある場合はお互い助け合いながら仕事をする
- ・ 家族だんらの時間を大切にし、休日は各夫婦ごと取る
- ・ 経営主（母）が休日を取るときはヘルパーを利用する。
- ・ 夢に向かって、牛舎、体験館、住居周辺環境美化に努め、共に作業する。
- ・ 経営発展のため、両者で常に話し合いを持ち、視察や研修に参加する。
- ・ お互いに女性であり、母であり、妻であることを常に忘れずに行動すること。

協定内容に盛り込んだ家族の想い

後継者である娘と経営主が楽しく仕事をしたい。また、経営主の夫と後継者の夫、父母に不満を与えずに農業経営をしていきたい。

協定内容の実践に向けての取り組み

無理のない、実行可能な内容を文書化しようと、時間を明らかにし、常に話し合いを持ち、1年ごとに協定を見直し、改善していきたい。

締結後の変化

経営主（母）・・・役割分担が明確になったことで各自が責任を持てるようになった。
お互いに気を使わなくなった。

後継者（娘）・・・何でも話し合えるので、安心して仕事ができるようになった。
仕事をすればするだけ自分の収入になるので楽しく毎日が過ごせる。
休日は気兼ねなく夫、子供とゆっくりできるのでとても嬉しい。

今後の方向

1年後の見直しの時期には、父母、経営主の夫、後継者の夫も加え、家族みんなの協定書としたい。そして、家族のあり方、生活設計を立てるに当っては、家族全員参加のもとに、もっともっと向上できるように改善していきたい。協定を締結して本当に良かったと思っているので、これからももっと周りに広めていきたい。

普及センターからのコメント

人見さんは平成11年4月に体験館「try try try」をオープンしました。経営主の夫は会社員であるため、経営主と後継者（娘）で協定を結び、各々の役割を明確にしています。お互いに責任のある仕事を持ち、いきいきと取り組んでいる様子が見られます。両親も暖かく見守っており、和気相合の大家族です。